

第 1 回高齢者施策推進委員会に対する質問・ご意見

	質問・ご意見	区の取組状況
1	<p>自分の介護経験や周囲の話によると、人気のある事業所は入所待ちの状態でなかなかデイサービスを利用することができません。また、ショートステイの予約も月 1 回取れば良い方です。事業所の質にかなり差があるようですので改善されることを望みます。</p>	<p>デイサービス事業所は増加しており、サービス内容によって利用者の選択の幅が広がっています。また、ショートステイを提供する事業所も増え、以前より予約が取りやすくなっています。区では介護保険サービスの質の向上をめざし、介護サービス事業所の実地指導や人材育成研修の開催等に取り組んでいます。</p>
2	<p>見守り隊や通いの場の活動を通じて、60代のうちから自立した生活を意識した活動を行うことが大切だと思います。60～80代の方々の社会参加・生きがいをもっと積極的に行ってください。高齢者の方々にも多少報酬があったほうがボランティアに積極的に参加できると思います。元気な60代の人にもっと見守り隊や通いの場などさまざまな活動に参加して欲しいと思います。</p>	<p>区では60歳代から地域活動などの社会参加につながるよう、元気高齢者人材バンクの運営や、退職後の生き方塾の開催などを行っています。今後も地域福祉コーディネーターや生活支援コーディネーター等と連携し、通いの場や見守り活動などの地域の担い手の育成や活躍できる場の提供を通じて、生きがいづくりや主体的な活動につながる働きかけを行っていきます。</p>
3	<p>認知症の親の面倒を見ながら働いており、介護が負担になっている方が多く見られます。見守りを行っている方のご家族の話ですが、以前はデイサービスとヘルパーさんを組み合わせて帰宅時間間に合うよう日程調整していたそうです。しかし、朝 8 時から夜 9 時まで預かってもらえる事業所が見つかり、負担が減ったことで気持ちが楽になったそうです。介護者の負担を軽減できる施設をもっと増やせたらよいと思います。</p>	<p>「小規模多機能型居宅介護」では、「通い」サービスを中心に、必要に応じて「泊まり」や「訪問」サービスを行い、個々の事情に合わせたサービスを提供しています。こうした在宅介護を支える事業所は現在区内に 3 カ所ありますので、今後も積極的な周知を行っていきます。</p>

	質問・ご意見	区の取組状況
4	見守り活動の一環で入退院を繰り返す高齢者に食事提供等の支援を行っていますが、食材費や調理が負担となり、継続して行う難しさを感じています。食事を自分で用意することが難しい方が利用できるサービスはありませんか。	中央区社会福祉協議会では65歳以上の一人暮らし高齢者及び高齢者世帯の方を対象に、「虹のサービス」の協力会員による入退院時の家事援助サービスを提供しています。食事の支度も依頼でき、入院時から退院後1週間まで利用可能です。費用は、年会費（2,400円）以外は年間48時間まで無料です。